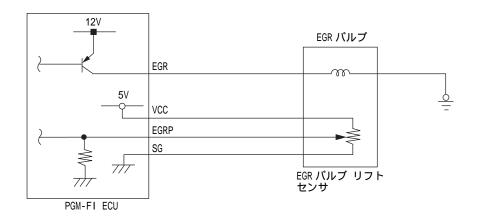
DTC P0406: EGR バルブ リフト センサ故障

## 検知原理解説



01\_P0406C\_TM8A00

排気ガス再循環装置 (EGR システム) は、NOx レベルを低減させるシステムである。NOx は高温燃焼時に生成される。EGR システムは排気ガスを再循環させ、吸気と混合させることにより最高燃焼温度を低下させ、NOx レベルの低減を図っている。PGM-FI ECU は、運転状況に応じて EGR バルブのリフト量を制御し、最適となるよう排気ガスの還元量を調整している。EGR バルブ リフト センサは、EGR バルブのリフト量を PGM-FI ECU に送り、実際のバルブのリフト量と目標リフト量を比較しフィードバック制御を行っている。

EGR バルブ リフト センサ出力電圧が所定値以上の状態で所定時間以上継続した場合、PGM-FI ECU は故障と判定し、DTC をストアする。

## 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	2 秒間以上
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法 )、PGM-FI 警告灯: 点灯
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

## 検知実行条件

条件項目	
エンジンの状態	作動中

## 故障判定基準

EGR バルブ リフト センサ出力電圧 [EGR リフト センサ ] が 4.89V 以上の状態で 2 秒間以上継続した場合。

[]: HDS パラメータ

#### 推定故障部位

- · EGR バルブ リフト センサの故障
- ・PGM-FI ECU と EGR バルブ リフト センサ間コード (EGRP ラインと VCC ライン) の短絡
- · PGM-FI ECU 内部回路の故障

# DTC 解説

## DTC のストアとクリア

#### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

#### DTC のクリア

車両が連続した 3D/C の走行で故障診断を行い正常と判定した場合、PGM-FI 警告灯は消灯する。また、スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより PGM-FI 警告灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。